

事業報告・大会結果・決算報告について

① 全日本都市対抗テニス大会出場決定！

大会結果として一番にあげられることは、都市対抗テニス大会埼玉県予選での優勝です。

南部地区予選では、さいたま市・戸田市に続き3位での予選通過でした。本番の埼玉県予選では、初戦から苦しみながらも勝ち上がるにつれ調子を上げ、準決勝では昨年全国大会で準優勝だったさいたま市を退け、決勝でも所沢市に競り勝ち全国大会出場を決めました。

試合に出た選手、一緒に練習した選手をはじめ応援して頂いた方々役員の方々に厚く御礼申し上げます。

これにより7月17日～20日まで青森県で行われる、全日本都市対抗テニス大会に選手・監督・マネージャー・役員など最低12名の選手団を派遣することとなりました。

② 事業別収支額の増額

2日間で行われる『協会杯ダブルス大会』及び『市民選手権兼ダブルス大会』をクラス別と年齢別で重複参加を可能にしたことなどもあり、大会参加者数がかかなり増加しそれに伴い事業別収支も予想を上回るほど増額しました。

参加者数の増加の陰で見逃されがちですが、大会役員の方々のご協力なしでは大会は開催できません。

通常大会運営担当として4～6名、駐車場管理担当として2～3名を基準としていますが、日によっては運営担当と駐車場管理担当あわせて5名程度で運営することもありました。

現在、南部地区テニス協議会でも議題になっていますが、今後大会運営役員の諸謝金の見直しを進めていきます。また、皆様方にもお手伝いをお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

事業計画・予算について

① 全日本都市対抗テニス大会への参加について

青森県で行われる全日本都市対抗テニス大会に12名程度の選手団を派遣いたします。

交通費だけで往復¥40,000、宿泊費で¥15,000/日、食事補助、暑熱対策などを考えると、一人当たり¥100,000程度ひつようとなり、真夏の大会のため選手のコンディショニング対策も欠かせないものとなってきます。

【何かの時のために・・・】引き継がれてきた繰越金をここで一部

使用させて頂きたいと思ひます。

② 全日本都市対抗テニス大会選手団への寄付金等のお願い

予算にも¥1,200,000という額を計上させて頂きました。

埼玉県テニス協会から¥300,000、南部協議会から¥150,000の参加補助がありますが、後は川口市テニス協会の負担となります。現在協会役員を中心に、有志の皆さんや各企業の方々からのご寄付を募っています。

1口¥10,000からを考えていますので何卒よろしくお願ひいたします。

③ 45周年記念特別講習会の開催

昭和55年に設立されました川口市テニス協会も、今年45周年を迎えました。そこで青木町公園管理事務所の方々とも相談をし、『市民参加型の特別講習会』であれば、年度内に開催可能であるところまでこぎつけています。概略は、土曜・日曜・祝日での午前中、9～12番コートを使用して、著名コーチによる講習会形式化、現役の選手と一緒にラリーをしたりする参加型のイベントなどを検討しています。